

産業利用できるHPCIのスパコン



産業利用できる計算資源をアーキテクチャとともに示します。

(2024年4月～)

構成機関	計算機名	アーキテクチャ	定期	随時:無償	随時:有償
理化学研究所	「富岳」	A	○	○	○
北海道大学	Grand Chariot	8	○	○	
	Polaire	P			
東北大学	AOBA-S	V	○	○	○
	AOBA-A	V			
	AOBA-B	8			
筑波大学	Cygnus	G	○	○	
	Pegasus	G			
JCAHPC 東京大学	Wisteria/BDEC-01 (Odyssey)	A	○	○	
東京大学	Wisteria/BDEC-01 (Aquarius)	G	○	○	
東京工業大学	TSUBAME4.0	G	○	○	

構成機関	計算機名	アーキテクチャ	定期	随時:無償	随時:有償
名古屋大学	「不老」Type I	A	○	○	
	「不老」Type II	G			
京都大学	Camphor3	8	○	○	
大阪大学	SQUID 汎用CPU	8	○	○	○
	SQUID GPU	G			
	SQUID ベクトル	V			
九州大学 (2024/10～)	玄海 ノードグループA	8	○	○	
	玄海 ノードグループB	G			
海洋研究 開発機構	ES4 VE搭載ノード	V	○	○	○
	ES4 CPUノード	8			
統計数理 研究所	データ同化 スーパーコンピュータシステム	8	○	○	
理化学研究所 情報統合本部	スーパーコンピュータ HOKUSAI BigWaterfall2	8	○		

※ 産業技術総合研究所 ABCI 2.0 G は独自ルールで共通運用されています。

詳しくは… https://www.hpci-office.jp/using_hpci/hardware_software_resource/2024

CPUのアーキテクチャ

- A Arm ※「富岳」と同じCPU
- 8 x86(Intel、AMD)
- P Xeon Phi
- G x86 + GPU
- V x86+ベクトルエンジン(VE)

計算資源毎の募集する課題の概要

	「富岳」共用計算資源	HPCI共用計算資源
定期	A期(4月から1年)、B期(10月から1年)でそれぞれ11、5月の月初頃に申請	A期(4月から1年)のみで11月の月初頃に申請
随時:無償	機動的課題(審査は年4回(2、5、8、11月の月末)) 試行課題	試行課題
随時:有償	有償課題、試行有償課題	有償課題

【参考】HPCIとは…

High Performance Computing Infrastructure (革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ)

国内の大学・研究機関の最先端のスパコンやストレージを高速ネットワークSINET6で接続し一体的な利用を可能とし産業界や学術界の方に広く提供

HPCI共用計算資源 14機関(2024年度～)

フラッグシップ

理化学研究所

A

「富岳」

京都大学

Camphor3 8

大阪大学

SQUID

8 G V

九州大学

玄海 ノード
グループ A 8 B G

名古屋大学

「不老」Type I A
Type II G

東京工業大学

TSUBAME4.0 G

海洋研究開発機構

地球シミュレータ
(ES4) V

統計数理研究所

データ同化スーパー
コンピュータ 8

理化学研究所

HOKUSAI
BigWaterfall2 8

産業技術総合

研究所

ABCI 2.0 G

JCAHPC・東京大学

Wisteria/BDEC-
01(Odyssey) A

東京大学

Wisteria/
BDEC-01
(Aquarius) G

筑波大学

Cygnus G
Pegasus G

東北大学

AOBA- S V A V
B 8

北海道大学

Grand Chariot 8
Polaire P

A Arm
8 x86
P Xeon Phi
G x86 + GPU
V x86 + VE